

シンポジウム 2018

# 安全管理体制の構築・改善に向けた更なる取組

～安マネ10年を踏まえた安全文化のビジョン～

運輸安全マネジメント制度は、導入から10年が経過し、この間における事業者の安全管理体制の構築・改善、特に一般貸切旅客自動車運送事業者に対する安全確保の社会的要請や、近年の社会環境の変化等により新たなリスクが顕在化しています。

安全の確保は運輸事業の一番の基本であり最も大切なことです。そのためには、経営トップが「安全最優先」の意識を基にした社内体制作りから安全に対する意識向上が求められています。

今回のシンポジウムは、運輸事業の根幹であります「安全・安心」の更なる向上に向けて、より一層促進するための行うべき事項を考えてみたいと思います。



◆日時：平成30年2月22日（木）  
13時～16時30分

◆会場：クレオ大阪東 ホール  
（大阪市立男女共同参画センター東部館）  
大阪市城東区嶋野西2-1-21  
TEL 06-6965-1200

◆参加費無料 定員：250名

## プログラム第1部

### ■ 基調講演「運輸安全マネジメント制度の今後のあり方について」

三上 誠 順 氏

国土交通省大臣官房

運輸安全監理官

### ■ 基調講演「認知特性の理解に基づいた安全管理」（仮題）

木村 貴彦 氏

関西福祉科学大学 健康福祉学部 健康科学科 准教授

## プログラム第2部

《休憩》

### ■ パネルディスカッション

#### ★ テーマ 「運輸安全マネジメントの取組効果と課題について」

#### ★ パネリスト

川口 宏 氏

株式会社クレベ

所長

田嶋 仁一 氏

寝屋川バス株式会社

代表取締役社長

東田 成民 氏

奈良観光バス株式会社

取締役社長

#### ★ アドバイザー

木下 典男 氏

国土交通省大臣官房

次席運輸安全調査官

#### ★ コーディネーター

木村 貴彦 氏

関西福祉科学大学

准教授



■ 主 催：国土交通省近畿運輸局

■ 後 援：公益財団法人関西交通経済研究センター・TSD運輸安全マネジメント支援センター  
近畿バス団体協議会 / 一般財団法人近畿陸運協会



(会場見取り図・アクセス)

- ★JR環状線・東西線・学研都市線  
「京橋」駅(南)から南へ徒歩約7分
- ★地下鉄長堀鶴見緑地線「大阪ビジネスパーク」駅(4番出口)から東へ徒歩約9分

## 参加申込方法

- ① 下記の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、公益財団法人 関西交通経済研究センターあて F A X又はEメールでお申し込み下さい。
- ② 申し込み締め切り日は、平成30年 2月16日 (金)です。  
(定員に達した場合は締め切らせていただきます。)
- ③ 当日は、参加申し込み確認のため、受付にて**参加申込書または名刺**をご提出下さい。  
なお、参加申込者に代わる代理の方のご出席は差し支えありません。(名刺等をご用意下さい。)

**お申し込みFAX番号：06-6543-6295**

**E-mail：a-[tds@kankouken.org](mailto:a-tds@kankouken.org)**

## 参加申込書

御社名 (団体名)		TEL (       )       -
		FAX (       )       -
		E-mail :
ご住所	(〒       -       )	
お名前		所属
		所属
		所属
		所属

**【お問い合わせ・お申し込み先】**

[
 (公財) 関西交通経済研究センター  
 運輸安全マネジメント支援センター  
 TEL : 06-6543-6291 / FAX : 06-6543-6295

**【個人情報の取扱いについて】**

参加申込書にご記入頂きました個人情報は厳正に管理し、本シンポジウムに関する確認・連絡の通知の際に使用させていただきます。他の目的での利用や第三者へ提供することは一切ございません。